

New year concert 2021

ニューイヤーコンサート



指揮・秋山和慶(桂冠指揮者)

©N. Ikegami

J.シュトラウスII：
ワルツ「酒、女、歌」作品333
ラフマニノフ：
ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 作品18
ドヴォルザーク：
交響曲 第9番 ホ短調 作品95「新世界より」

2021年1月10日(日) 2:00p.m. サントリーホール

東京 外口南北線 六本木一丁目駅3番出口 徒歩5分
東京 外口銀座線・南北線 溜池山王駅13番出口 徒歩8分

SS(シングル) ¥9,000 | SS(ペア) ¥16,000 | S ¥7,000 | A ¥6,000 | B ¥5,000 *SS席はTOKYO SYMPHONYのみのお取り扱い

■一般発売 10/19(月) ■東響会員先行発売 10/12(月) (サポート会員、TOKYO SYMPHONY VISAカード会員、定期会員)

TOKYO SYMPHONY チケットセンター 044-520-1511 (当番の間、火・金曜日11:00~15:00 ※10/12~10/23平日11:00~15:00)

TOKYO SYMPHONY オンラインチケット <http://tokyosymphony.jp>

<お知らせ>ガイドラインに沿ってチケットを販売いたします。入場制限の緩和状況によっては、当初販売していなかった座席を追加販売する場合がございます。

ピアノ 小山実稚恵

©ND CHOW

■サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 ■チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t/so/> ■e+(イープラス) <http://eplus.jp/tokyoso/>

*やむを得ぬ事情により、出演者・曲目・その他を変更する場合がありますので、予めご了承ください。*チケットお申込み後の変更・キャンセルはお受けできません。また一度お申込みいただいたチケットは公演中止の場合以外は、キャンセル・払い戻しができません。*チケットの紛失等での再発行はいたしかねます。*営利を目的としたチケットの転売は、固くお断りいたします。*未就学のお子様のお入場はご遠慮ください。*表示価格はすべて税込価格です。

New year concert 2021

PROFILE



秋山和慶(指揮) Kazuyoshi Akiyama, Conductor

1964年2月に東京交響楽団を指揮してデビューのち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。その間、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキウス響音楽監督などを歴任。これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪芸術賞、毎日芸術賞、川崎市文化賞、京都音楽賞大賞などを受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出。現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者など多くの任を務めるほか、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。

小山実稚恵(ピアノ) Michie Koyama, Piano

チャイコフスキー、ショパンの二大コンクールに入賞した唯一の日本人。2006年～17年までの壮大なシリーズ『12年間・24回リサイタルシリーズ』は、演奏内容と企画性に於いて高い評価を受けた。19年から『ベートーヴェン、そして…』がスタート。東日本大震災以降、被災地で演奏を行い、仙台では被災地活動の一環として自ら企画立案した「こどもの夢ひろば"ボレロ"」を開催。CDは、ソニー・ミュージックジャパンインターナショナルと専属契約を結び、最新盤は2020年7月にリリースした自身初のベートーヴェンのソナタ録音『ハンマークラヴィーア・ソナタ他』である。著書に『点と魂と』、平野昭氏との共著『ベートーヴェンとピアノ』がある。これまで文化庁芸術祭大賞、芸術選奨文部科学大臣賞等を受賞。17年には紫綬褒章を受章。



©Hideki Otsuka

サントリーホール アクセス

所在地

〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1

[東京メトロ]

南北線 六本木一丁目駅3番出口 徒歩5分

銀座線・南北線 溜池山王駅13番出口 徒歩8分

[都営バス]

01系統[渋谷～新橋]赤坂アークヒルズ下車 徒歩3分

駐車場

[ANAインターコンチネンタルホテル東京]

収容台数500台 24時間営業(10分/200円)

[アーク森ビル]

収容台数120台 24時間営業(15分/200円)

連絡先

サントリーホール 03-3505-1001

<http://www.suntory.co.jp/suntoryhall/>



素材は無くならない。
だから私たちは挑み続ける。



Innovation & Action

INOAC